

伊那中央病院職員住宅管理規程

平成15年4月1日

訓令第3号

(趣旨)

第1条 この訓令は、伊那中央病院職員及びその家族を居住させる家屋及び付属施設の入居等に関し必要な事項を定めるものとする。

(住宅の区分)

第2条 住宅は次に掲げる区分とする。

- (1) 医師住宅
- (2) 看護師住宅
- (3) 借り上げ住宅

(被貸与者の範囲)

第3条 住宅の貸付けを受けることが出来る者は、当該設置目的に定めのある職種の者とする。

(借受けの申請)

第4条 住宅を借り受けようとする者は、住宅借受申請書(様式1)を院長に提出し承認を得なければならない。

(借受けの受理)

第5条 院長は、前条の申請書を受理し審査の結果入居を適当と認めた場合は、住宅貸付け承認書(様式2)を交付する。

(貸付料)

第6条 住宅の貸付料は、院長が別に定める。ただし、月の中途に入居又は退去した場合は、日割りによって得た額とし、円未満の端数が生じた場合はこれを切り捨てる。

(貸付料の納付)

第7条 貸付料は、申出により給与から控除する。

(住宅の保守)

第8条 院長は、住宅の壁、基礎、柱、梁、屋根、給排水設備、電気設備及びガス設備について修理を要すると認めるときは、これを行う。

(住宅使用上の義務)

第9条 住宅に入居した者(以下「借り受け者」という。)は、常に最善の注意を払い、良好な状態に保つ義務を負う。

2 借り受け者は、借り受けた住宅を第三者に貸し付け、若しくは居住以外の用に供し、又は第11条の規定による場合のほか模様替え若しくは増改築をしてはならない。

(事故)

第10条 借り受け者は、借り受けた住宅を損傷等した場合は、速やかに損傷報告書(様式3)を院長に提出しなければならない。

(模様替え)

第11条 借り受け者は、やむを得ない事情により住宅の模様替えをする必要が生じたときは、模様替え申請書(様式4)を院長に提出し承認を得た後、自費で実施することが出来るものとする。

2 院長は、前項の申請があった場合、管理上支障がないと認める場合に限りこれを承認することができる。

3 借り受け者は、第1項の規定による作業が完了した場合は、完了届(様式5)を院長に提出しなければならない。

(同居)

第12条 借り受け者は、その家族以外の者を同居させようとするときは、同居承認申請書(様式6)を院長に提出し承認を受けなければならない。

(借り受け者の費用負担)

第13条 借り受け者は、次に掲げる費用を負担する。

(1) 電気、ガス、上下水道・テレビ及び電話の使用料及びこれらの施設の修理にかかる費用

(2) ゴミ、汚物等の処理料

(3) 建具等の破損及び住宅内外の小修理にかかる費用

(4) ふすま、障子、防虫網の張り替え、ガラスの破損取替え及び畳の表替えに要する費用

(5) 共同施設の使用に要する費用

(6) 借り受け者の責に帰す理由による損傷にかかる修理費用

(住宅の明渡し)

第14条 院長は、借り受け者が次の各号に該当するときは住宅の明渡しを請求することが出来る。

(1) この規定に違反したとき。

(2) その他院長が必要と認めたとき。

第15条 借り受け者は、次の各号に該当することとなったときは、10日以内に当該住宅を明け渡さなければならない。

(1) 職員でなくなったとき。

(2) 引っ越すため退去するとき。

(3) 当該住宅を廃止するとき。

(4) 前条の規定により明渡しを求められたとき。

(明渡しの手続き)

第16条 借り受け者は前条の規定により、住宅を明け渡すときは、退去届(様式7)を院長

に提出しなければならない。

- 2 借り受け者は、その借り受けた住宅を明け渡す場合、借り受け者の負担に属する修理箇所があるときは、これを修理し院長の指定する職員の検査を受けなければならない。
- 3 前項の検査を行った場合、職員は検査報告書（様式8）を院長に提出するとともに、状況を報告しなければならない。

（補則）

第17条 この訓令に定めるもののほか、この訓令の施行に関し必要な事項は別に定める。

附 則

この訓令は、平成15年4月1日から施行する。

様式1 (第4条関係)

住 宅 借 受 申 請 書

年 月 日

伊那中央病院長 殿

現住所

所属

氏名 ⑩

下記住宅を貸し付けてください。

記

住宅の名称

住宅の所在地

入居予定者

氏 名	続柄	年 齢	職 業	備 考
	本人			

使用開始 年 月 日

様式2 (第5条関係)

住 宅 貸 付 け 承 認 書			
			年 月 日
殿			
伊那中央病院長			
下記住宅を貸し付けます。			
記			
住宅の名称			
住宅の所在地			
貸付料	月額	円	
貸付け開始	年	月	日

様式3 (第10条関係)

損 傷 報 告 書	
	年 月 日
伊那中央病院長 殿	
	所属
	氏名
下記のとおり住宅を損傷しましたので報告します。	
記	
住宅の名称	
住宅の所在地	
事故発生年月日時	
事故の状況	
損傷の程度	
責任の有無についての見解	
必要に応じて、図面、写真等を添付する	

様式4 (第11条関係)

模 様 替 え 申 請 書	
	年 月 日
伊那中央病院長 殿	
	所属
	氏名
下記のとおり住宅の模様替えをしたく申請します。	
記	
住宅の名称	
住宅の所在地	
模様替えの理由	
模様替えの内容	
施行予定者	
施工期間	
必要に応じて、図面等を添付する	

様式5（第11条関係）

完 了 届		
		年 月 日
伊那中央病院長 殿		
		所属
		氏名
下記のとおり住宅の様様替えが完了しましたのでお届けします。		
記		
住宅の名称		
住宅の所在地		
模様替えの内容		
施行者		
施工期間		
必要に応じて、写真等を添付する		

様式6 (第12条関係)

同居承認申請書

年 月 日

伊那中央病院長 殿

所属

氏名

下記のとおり住宅に同居させたく承認してください。

記

住宅の名称

住宅の所在地

同居予定者

氏名	性別	続柄	年齢	職業	備考

同居の理由

様式7 (第16条関係)

退 去 届		
		年 月 日
伊那中央病院長 殿		
		所属
		氏名
下記のとおり退去します。		
記		
住宅の名称		
住宅の所在地		
退去予定日		年 月 日
理由		

様式8 (第16条関係)

検 査 報 告 書	
	年 月 日
伊那中央病院長 殿	
	所属
	氏名
下記の住宅の検査の状況を次のとおり報告します。	
	記
住宅の名称	
住宅の所在地	
状況	